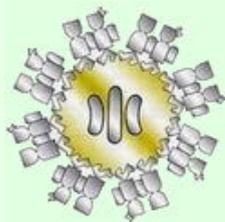


ねっとわ〜く from 真室川町

2012年7月発行 会報NO. 30より

「真室川町」は、山形県最上地方の北部に位置し、人口は約9,000人、女甕山の大カツラ、滝の沢の一本杉、不動明王の滝など雄大な自然に囲まれた町です。



真室川町では今年度、安楽城(あらき)小学校、差首鍋(さすなべ)小学校、平枝(ひらえだ)小学校が統合して真室川あさひ小学校となりました。各学校の頭文字をとって「あさひ」です。

教育目標は、「あいされ ささえあい ひとみ輝く あさひっ子の育成」です。

校章のランドセルを背負った男の子と女の子がかわいいですね。

平成24年度は小学校3校、中学校2校ですが、平成25年度には、真室川中学校と及位(のぞき)中学校の統合が決まっています。

真室川駅周辺のスポット



真室川町には、伝承野菜が数多くあります。

「おかしの平和堂」では、伝承野菜を使ったスイーツが販売されています。甚五右エ門芋のタルト、雪割菜のシフォンケーキ、黒五葉の枝豆プリンなどその時々旬の野菜が使われています。



「森の停車場」という、産直のお店です。何が珍しいかというと、真室川駅の構内にあることです。切符を売っている場所のとなりにお店のレジがあります。野菜や花などの他にも麺類や工芸品もあります。駅を使う人にあわせて、朝6時30分から開店しています。



「ぱん処 げたや」です。「佐藤はきもの店」とありますが、お店の中が靴屋さんとパン屋さんに分かれています。種類も豊富で、毎日焼きたての美味しいパンがたくさんそろっています。真室川町周辺にはないタイプのパン屋さんです。



真室川町へお越しの際は、ぜひ、お立ち寄りください。